

アンダンテ

社会医療法人松平病院 広報誌

No. 46
2016.5



ヒナ

マリン

チャム

こはる

くるみ

- | | | | |
|-----------------|---------------|------------------|-----------|
| ■病院紹介～調理室のご紹介～ | 2 P | ■カフェレストラン茶居花での就労 | 6 P |
| ■福祉車両について 訪問看護課 | 2 P | ■茶居花小中野店リニューアル | 6 P |
| ■デイケア | 3 P | ■ドッグガーデン茶居花だより | 7 P |
| ■春の合同作品展 | 4 P、5 P | | |

<http://www.matsudaira-hospital.or.jp/>

作業療法科 調理室の紹介

新しく調理室が設置され、各病棟の特色を活かしながら調理実習を行っています。調理室は、アイランドキッチンでIHクッキングヒーターやオープンも設置されているため、デイケアではお菓子作りにも活躍しています。また、4月からは新しく、糖尿病患者さんのための料理教室をプログラムに取り入れました。講義と調理実習を行うことで、退院後の食生活に役立てられるよう栄養課と協力して行うことになりました。

それでは、各病棟の調理実習を紹介します。

1 病棟の調理グループは、月1度実施しています。4月からメンバーの追加に伴い、『バランスの良い食事を学ぶ』『食を通して会話を図る』をテーマに掲げ、“調理メンバー” “試食メンバー”のグループをローテーションして、会話の生まれる調理実習を目指しています。

2 病棟の調理グループは、男性4名で月に1度行っています。「男の料理」を作っていると思われがちですが、回を重ねるごとにメンバーの技術も上がり、今では「笹がき」も器用にこなせるようになりました。退院後に活かせる料理はもちろん、秋にはサンマの塩焼き、冬にはクリスマスケーキなど、季節を感じられる料理も作っています。

3 病棟の調理グループは『社会復帰や施設入所に向け、調理を通して集中力を身につける』『単身生活に向けて料理のメニュー及び技術を身につける。』『グループで行うことにより協調性を図る。』ことを目標として行っています。副菜はメンバー全員で協力して作り、メインとなるメニューは材料を一人分ずつに分けて、全工程を各自で作れるプログラムになっています。また、レトルト食品を使っの簡単クッキングも行っています。

4月から始まった“ヘルシークッキング”は、糖尿病食を食べている患者さんを対象とし、講義と調理実習を行い、『糖尿病の理解と適切な食事量を身につけること』を目標にしています。さらに、退院後の健康的な生活を送れるようフォローしていこうと考えています。

(作業療法士 菅野)



福祉車両の助成をいただきました

訪問看護課では日本財団様の福祉車両助成金を受け、福祉車両を導入しました。車両は利用者宅へ訪問する際に用い、利用者が家庭や地域で安心して生活できるよう援助・支援をしていきます。

(訪問看護課 椛本)



デイケア

当院のデイケアは、日頃からプログラムの充実を目指し、利用者の皆様からの意見や情報を参考にして、試行錯誤を繰り返しながらも努力しています。そこで、今年4月から新たな企画として「健康増進プログラム」が登場しましたので紹介します。

健康増進プログラム



参加者の一人一人に個人ファイルを提供し、毎日の体重測定とグラフ記入、そして、個人の目標や振り返りの記録等を自発的に取り組んでもらうことで、自己管理に繋がっています。自宅では食生活が乱れ、運動も怠りがちになってしまいますが、体重シートを使う事によって、増減を意識出来る様になって貰いスポーツやダンスサイズ等、体を動かす事への積極性や自主性を活かしつつ効果をあげられる事を目的に実践しています。初めは声掛けが必要だったメンバーも最近は計測も習慣化されてきており、関心も高まってきています。

また、血液検査データにも注目し、特に脂質異常症や糖尿病がある方については、データの改善を目標にすることが出来、数値の改善によって健康への意識を高める良い機会となって、生活改善へと繋げることが出来ればと考えています。

希望者は腹囲計測の際、ピフォー写真も撮っています。勿論、結果を期待してアフター写真と比較する為です。



体重シート... 毎日メンバーが測定し記入しています。



料理教室も増やし、その中で減塩の工夫やおかずの味付けの工夫を学び、また、これまで行ってきた健康生活プログラムと協同で座学も行っています。



毎日のスポーツやウォーキング、ダンスサイズでは、筋力アップやエネルギー燃焼を目的に行っています。今後、屋外でのプログラムとして種差ウォークや階上岳登山も取り入れていく予定です。



ダンスサイズでは、運動を苦手とする方も今ではいつの間にか一緒に体を動かし、楽しみな時間となっていて、活気が感じられます。

一人では難しくても、皆と一緒に取り組むことで続けていけるので、是非参加してみてください。

10月の当院作品展に向けて、**写真アート**に取り組んでいます。

小さい写真を貼る作業では、少しのズレがあると全体の色合いや構成にズレが出てきてしまうので、一つ一つ丁寧に隙間がない様に貼っています。色合いが難しく、何度もやり直している為、時間がかかっていますが、良い物をお見せ出来る様、メンバー一同頑張っています。



春の合同作品展

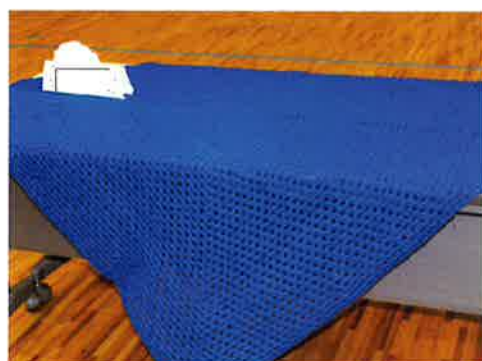
平成 28 年 4 月 20 日（水）作業療法科とデイケア合同の作品展示会が、体育館で行われました。今年から、10月に展示会を行う予定でしたが、例年展示会を開催している4月が近づくにつれ、患者さんから「そろそろ展示会の作品作らなきゃ」「展示会4月だよ」「展示会にこれ出していい？」と、ぽつぽつと声が聞かれるようになりました。作業療法士としてあらためて『作る』ことが、生活の目標や自信の獲得に繋がっていると感じました。そういう患者さんの声を聴き、2月に「4月に作品展あるからね～」と声をかけ、3月にポスターを掲示し『一人一作品』を目指し、病棟作業療法や個別作業療法で作品を集めました。なかなか作業療法に参加しない患者さんも、4月になると「なんでもいいべ。習字なら、書くかな」「何も作れないから、塗り絵出していい？」と参加者がどっと増えました。また、何ヶ月も前から取り組んでいる患者さんの中には「間に合うかな？ちょっと手伝って」「あと2週間しかないよう。編み終わるかな・・・」と心配する声も聴かれましたが完成させた患者さんの顔は、満面の笑顔と自信に満ちた表情でした。（作業療法士 高橋）



3ヶ月かけてモチーフ90枚編み『ベスト』が完成



手の震えを押えながら作ったネット手芸の『小物入れ』



180cm×180cmの『コタツ掛け』娘へのプレゼント



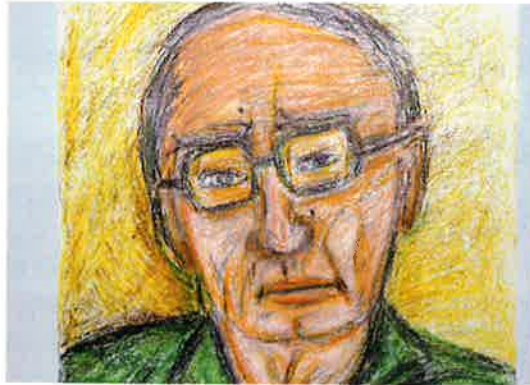
園芸グループの冬の活動『箱庭作り』自分達が作った作物を紙粘土でリアルに再現しました。

最優秀作品賞

各病棟、「優秀作品賞」を6点選び、さらに患者さん達からの投票により『最優秀作品賞』を決めました。



1 病棟 F. H氏 (男性)



2 病棟 M. K氏 (男性)



3 病棟 K. F氏 (女性)

受賞者の感想

F. H氏

「驚いた！でもうれしかった。」

M. K氏

「皆さんに選んでいただき、ありがとうございます。クレパスで描きました。自信がありませんでしたが、受賞できてうれしく思いました。これからも精進し、もっと良いものが描けるように頑張ります。」

K. F氏

「自分の作品はどこだろう・・・と見て回っていると、“こっちだよ”というので行ってみると『優秀作品賞』がついていて驚きました。そして、皆さんの投票で『最優秀作品賞』に選ばれ、うれしかったです。」



デイケア作品

今年から、デイケアと合同で行いました。デイケアの作品は完成度が高く、展示と販売も行われさっそく購入している患者さんたちで賑わっていました。売店でも販売されていて職員達にも好評です。



色も鮮やかな
『刺し子布巾』



『マグネット』



丁寧に描かれた
『絵』

カフェレストラン茶居花での就労

カフェレストラン茶居花のパン部門で開店当時から就労をしているKさんにお仕事について話を伺いました。

開店した平成14年から茶居花での仕事を続けてきましたが、自分としては作業をリハビリだと思って一つ一つ取り組んできました。今まで仕事を続けてこれたのは、分からないことや困ったことを我慢しないで相談をすることができるようになったからだと思います。過去には相談できないことや、仕事を続けることが大変になって休みをもらったこともありましたが、今は、仕事のことだけでなく体調のことも、スタッフに相談をしています。また、一緒に働くスタッフやメンバーともきちんと話をし、お互いに理解をして協力をしていくことが大事だと思っています。

(K・S 男性)



上段左から、黒ごまあんちぎり・セサミパン・プキン・カマンベールドーム・タコスロール。下段左から、ジャンボクロワッサン・ちくわパンです。

今回インタビューに協力してくれたKさんやパン作業のメンバー・スタッフはお客様の笑顔と「おいしい」の声を楽しみに焼きたてのパンを作っています。今回はお店で人気のパンをご紹介します。

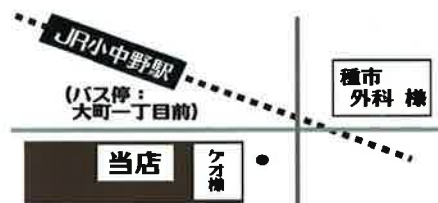
売上げ第1位タコスロール、第2位ちくわパン、第3位ジャンボクロワッサンです。

パン部門のおすすめは、カマンベールドーム、黒ごまあんちぎり、セサミパン・プキンです。

茶居花小中野店がリニューアルしました

平成23年11月にオープンをした茶居花小中野店も開店5年目を迎えます。これまでも多くのお客様にお越し頂きましたが、より一層みなさまに親しんで頂けるようにと今年の3月より店内をリニューアルしました。ベル・エポック特製のお弁当やお惣菜、カフェレストラン茶居花のパンやドッグガーデン茶居花グッズ(アクリルたわしも絶賛販売中)などを取り揃えています。ぜひ一度、ご来店ください。

(多機能サービス事業所ベル・エポック下田中)



営業時間のご案内 10:00~14:30、16:30~18:30

場所は小中野ショッピングプラザ内です。

スタッフもメンバーも新たな気持ちで頑張っています。

ドッグガーデン茶居花だより

アクリルたわしのご紹介

ドッグガーデン茶居花で就労継続支援B型の作業としてアクリル100%の毛糸で作っているアクリルたわし。

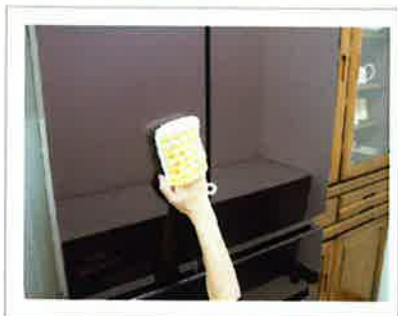
用途はさまざま、食器洗いや浴槽・洗面台にも使えます。フライパンの油は、先にキッチンペーパーで拭き取るか、水で洗い流してからアクリルたわしで洗うときれいになり、しかもトップコートは傷みにくいのでこびりつきを防ぎます。

そのほかにも、ホワイトボードやパソコンもきれいになります。厚みがあるので長くお使いいただけます。

手にフィットするサイズで作っています。茶居花市でも販売しますのでぜひお試しください。



あれ?どこだっけ...を解消します



冷蔵庫もサッとこするだけできれいになります。

手がポケットにすっぽり入るので使いやすい!



小物入れとしても活用できます

ポケット付きは携帯電話も入れられますお部屋に掛けておくと安心です。

新しい仲間が増えました



ドッグガーデン茶居花に新しい仲間が増えました。名前はいちむくんです。ゴールデン・レトリバーの男の子です。まだ4ヶ月ですが、体も大きく元気いっぱいいろいろな物に興味津々です!!最近はお座りの練習をしています。

いちむく君に会いにドッグガーデンに遊びに来て下さいね!

みんな来てね!



茶居花市のお知らせ

今年も茶居花市を下記の日程で開催します。子どもたちと一日ゆっくり楽しんでいただける企画を準備してお待ちしています。場所は松平病院駐車場です。

6月19日(日)、8月21日(日)、10月16日(日) 10:30~15:30

6月のイベントは八戸陸上自衛隊(車両展示・写真撮影会)、着ぐるみとじゃんけん大会、八戸工業大学(ハイブリットカー)、ドクターカー展示、よさこい、福祉事業所屋台出店、キッズコーナーなどを予定しています。開催日が近づきましたら詳細をカフェ、ドッグの店舗内チラシにてご案内致します。

※熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。6月の茶居花市において募金活動を予定しています。

ワタリガニのトマト Pasta

前菜3点盛り
 サラダ
 ポターージュスープ
 デザート
 ドリンク



天使の海老と
 パプリカソースの Pasta

1,600円

前菜3点盛り
 サラダ
 ポターージュスープ
 デザート
 ドリンク

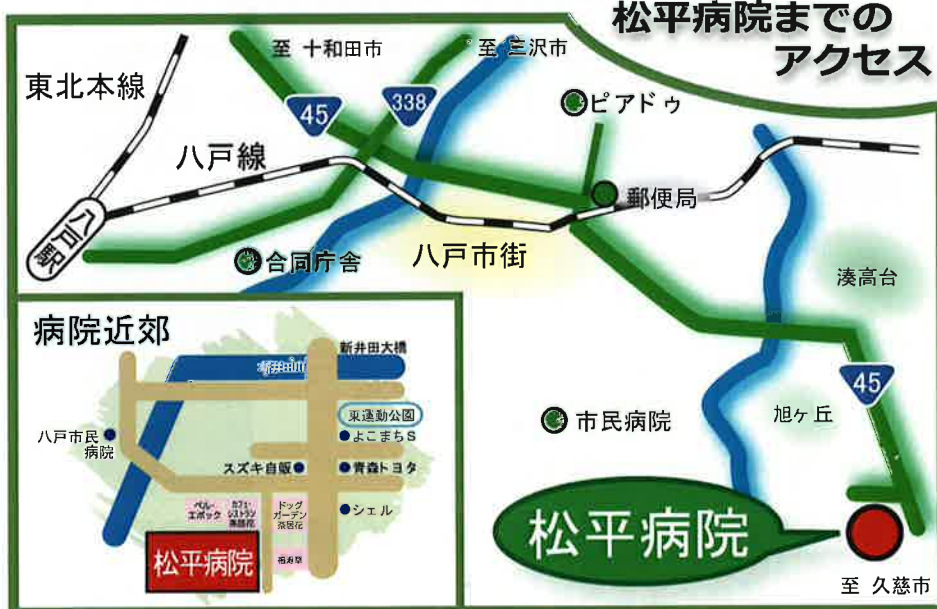


1,600円

2016/5/1(日) ~ 6/29(水)

こちらのメニューは11:00～18:20までご注文いただけます。

■ お問い合わせは TEL : 0178-25-9187 URL : www.chai-hana.com



八戸駅から八戸市営バス旭ヶ丘営業所まで(旭ヶ丘営業所行き)約35分
 (料金300円)

八戸市営バス旭ヶ丘営業所から出口平バス停まで(工業大学行き)約5分
 (料金150円)

〒031-0813

青森県八戸市大字新井田字出口平17
 社会医療法人 松平病院
 電話 0178-25-3217

発行元 社会医療法人 松平病院

発行責任者 北條 敬
 編集責任者 横田 浩
 編集委員 前田 優子
 高橋 千恵子
 西館 陽子
 椀本 浩章
 下田中 隆哉
 田中 泰子
 高橋 加奈子
 佐藤 美佐緒
 桜田 はつみ
 市川 静香
 三浦 由衣
 長谷部 幸恵

アンダンテ 第46号
 発行日 平成28年5月28日